

平成20年度慢性期入院医療の包括評価に関する調査 集計結果

1. 調査の目的

療養病棟入院基本料等の医療の実態を調査し、診療報酬改定の検討資料とすることを目的とした。

2. 調査対象・調査方法

平成18年度調査の方法を踏襲しつつ、患者分類に基づく包括評価導入に伴う配置職員、患者構成、コストの変動等、医療療養病床の実態の調査を実施した。調査施設数は、全国の医療療養病床を有する病院及び診療所から原則として無作為抽出を行い、病院700施設、診療所650施設とした。

(1) 施設特性調査

平成21年3月1日時点で療養病棟入院基本料又は有床診療所療養病床入院基本料を算定している保険医療機関を対象に、職員配置の変動及び入退院患者数、入退院患者の患者分類区分、入院元・退院先、入退院理由等の入退院患者の状況について調査を実施した。

(2) 患者特性調査

平成21年3月1日時点で施設特性調査を行う医療機関に入院している患者に対し、年齢・入院期間・医療区分等の基本属性や提供されている医療サービスの内容について調査を実施した。

(3) コスト調査

平成20年10月1日時点で療養病棟入院基本料を算定している保険医療機関を対象に、調査対象医療機関の人員費、減価償却費、医薬品費、材料費等の払い出し量等について調査を実施した。

(4) レセプト調査(病院、診療所)

患者特性調査を実施した病院及び有床診療所における療養病棟入院基本料又は有床診療所療養病床入院基本料が算定されている入院患者の平成21年1月診療分の診療報酬明細書を用い、療養病棟入院料A～E等の算定状況、医療区分の該当状況等について調査を実施した。

(5) レセプト調査(国保支払い分)

全国の療養病棟入院基本料又は有床診療所療養病床入院基本料が算定されている入院患者の算定状況を把握するために、国民健康保険からの支払いに係る者のうち約12,500件(平成21年1月診療分)の診療報酬明細書を収集した。

3. 調査結果

平成20年度調査における下記の調査について集計を行った。

集計対象数(病院)

調査票	件数	
	平成20年度調査	(参考) 平成18年度調査
1. 施設特性調査	136施設	85施設
2. 患者特性調査	136施設	85施設
3. コスト調査	44施設	69施設
4. レセプト調査(病院)	66施設	69施設
5. レセプト調査(国保支払い分、病院)	12,561件	115,409件

集計対象数(診療所)

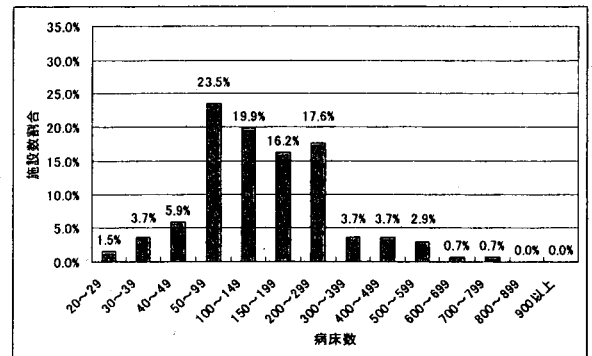
調査票	件数	
	平成20年度調査	(参考) 平成18年度調査
1. 施設特性調査	97施設	—
2. 患者特性調査	96施設	—
3. レセプト調査(診療所)	640件	—
4. レセプト調査(国保支払い分、診療所)	935件	—

(注)平成18年度調査では、診療所(109施設)における患者分類分布の調査のみ実施。

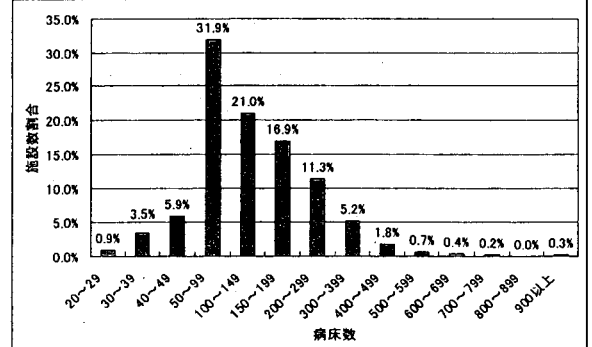
平成20年度慢性期入院医療の包括評価に関する調査
《施設特性調査(病院) 集計結果》

1 基本情報

■施設規模別施設数割合(総病床数)(n=136) [図表1]



(参考)「平成18年医療施設調査(施設調査)病院報告(全国編) 上巻 第9表 病院数、病院一病床の種類・病床の規模別 療養病床を有する病院」より(n=4243)



平成20年度
慢性期入院医療の包括評価に関する調査 集計結果

施設特性調査
(病院)

■承認等の状況別施設数【図表2】

承認等の状況	施設数
1. 地域医療支援病院	1
2. 病院群輪番制病院	33
3. 在宅療養支援病院	3
4. 地域連携診療計画管理病院	0
5. 地域連携診療計画に記載された連携医療機関	42

■入院基本料等加算施設数(複数回答)【図表3】

項目	施設数
診療録管理体制加算	32
療養病棟療養環境加算1	78
療養病棟療養環境加算2	16
療養病棟療養環境加算3	29
療養病棟療養環境加算4	9
栄養管理実施加算	123
医療安全対策加算	14

2 病床数の増減状況(136病院)

■医療療養病棟の病床数が増減した病院における病床数の変化【図表4】
(平成21年3月と平成20年3月との比較)

	医療療養病棟の 病床数が増減した病院		医療療養病棟の 病床数が減少した病院	
	病院数	延べ病床数	病院数	延べ病床数
①医療療養病棟	12	-275	18	542
②上記のうち 病床数全体純増減分	0	0	3	55
③差し引き(①-②)	-	-245	-	487
病床数全体の増減を除いた医療療養病棟の増減数	-	-	-	-
内訳)一般病床の特殊疾患療養病棟	2	111	1	1
内訳)一般病床の障害者施設等入院基本料算定病棟	3	62	3	113
内訳)その他一般病床	5	7	9	-139
内訳)療養病床の回復期リハビリテーション病棟	7	183	2	-20
内訳)精神病床	0	0	0	0
内訳)医療保険その他	0	0	1	-50
内訳)介護療養病床	3	-100	11	-446
内訳)介護保険その他	1	12	2	54

3 医療療養病棟における職員配置の変化(20年2月→21年2月)

■医療療養病棟における職員1人当たり患者数の変化【図表5】
(20年2月→21年2月)(n=122)

		平成20年2月	平成21年2月
		看護職員1人 当たりの患者数	平均値
	中央値	15.7	15.3
	最小値	4.7	5.1
	最大値	33.0	27.5
	標準偏差	4.7	4.3
看護補助者1人 当たりの患者数	平均値	15.8	15.6
	中央値	15.7	15.3
	最小値	2.5	4.5
	最大値	31.5	38.0
	標準偏差	4.3	4.4

※2期間において医療療養病棟を有する共通病院(122病院)を集計。

■医療療養病棟における職員1人当たり患者数の変化【図表6】
(18年11月→20年2月→21年2月)(n=22)

		平成18年11月	平成20年2月	平成21年2月
		看護職員1人 当たりの患者数	平均値	15.3
	中央値	15.8	14.9	15.2
	最小値	8.9	6.9	7.0
	最大値	20.4	33.0	23.8
	標準偏差	3.5	4.8	3.5
看護補助者1人 当たりの患者数	平均値	15.2	16.9	16.8
	中央値	14.9	17.0	16.3
	最小値	8.5	9.4	8.1
	最大値	24.5	23.5	38.0
	標準偏差	3.6	4.0	5.0

※3期間において、医療療養病棟を有する共通病院(22病院)を集計。

※算出式
看護職員1人当たりの患者数 = 1日平均患者数 / (看護師と准看護師の月延べ勤務時間数(日勤+夜勤) / (月の日数 × 24時間))
看護補助者1人当たりの患者数 = 1日平均患者数 / (看護補助者の月延べ勤務時間数(日勤+夜勤) / (月の日数 × 24時間))

4 医療療養病棟における入退院患者の構成の変化

■医療療養病棟の入院元別100床当り新入院(転棟)患者数および構成比【図表7】
(n=129, 単位:人)(平成21年2月中)

入院(転棟)元		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	1.66	12.3%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.51	3.8%
	有料老人ホーム等*	0.26	2.0%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.37	2.7%
	介護老人保健施設	0.49	3.6%
	他の医療機関の一般病床	5.28	39.1%
	他の医療機関の医療療養病床	0.31	2.3%
	他の医療機関の介護療養病床	0.03	0.2%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.25	1.9%
	他の医療機関のその他の病床	0.03	0.2%
(再掲) 院外のうち 同一法人内 の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.09	0.7%
	有料老人ホーム等*	0.09	0.7%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.02	0.1%
	介護老人保健施設	0.37	2.7%
	他の医療機関の一般病床	1.46	10.9%
	他の医療機関の医療療養病床	0.06	0.4%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.07	0.5%
他の医療機関のその他の病床	0.00	0.0%	
院内	自院の一般病床	3.42	25.4%
	自院の回復期リハビリテーション病棟	0.16	1.2%
	自院の至急性期病床	0.00	0.0%
	自院の特殊疾患病棟(入院医療管理科)	0.00	0.0%
	自院の障害者施設等入院基本料算定病棟	0.29	2.2%
	自院の介護療養病床	0.35	2.6%
	自院のその他の病床	0.07	0.5%
不明	0.04	0.3%	
合計	13.52	100.0%	

※有料老人ホーム等:グループホーム、ケアハウス(軽費老人ホーム)を含む

■一般病床併設あり 医療療養病床の入院元別100床当り新入院(転棟)患者数 [図表8]
(再掲) (n=63, 単位:人)

入院(転棟)元		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	0.51	4.3%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.15	1.3%
	有料老人ホーム等*	0.07	0.6%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.09	0.7%
	介護老人保健施設	0.07	0.6%
	他の医療機関の一般病床	1.76	14.8%
	他の医療機関の医療療養病床	0.18	1.5%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.11	0.9%
	他の医療機関のその他の病床	0.00	0.0%
(再掲) 院外のうち同一法人内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.00	0.0%
	有料老人ホーム等*	0.00	0.0%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.02	0.2%
	介護老人保健施設	0.02	0.2%
	他の医療機関の一般病床	0.26	2.2%
	他の医療機関の医療療養病床	0.13	1.1%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.00	0.0%
院内	自院の一般病床	7.74	65.0%
	自院の回復期リハビリテーション病棟	0.35	3.0%
	自院の急性期病棟	0.00	0.0%
	自院の特殊疾患病棟(入院医療管理科)	0.00	0.0%
	自院の障害者施設等入院基本料算定病棟	0.66	5.6%
	自院の介護療養病床	0.22	1.9%
	自院のその他の病床	0.00	0.0%
	不明	0.00	0.0%
合計	11.91	100.0%	

*有料老人ホーム等:グループホーム、ケアハウス(軽費老人ホーム)を含む

■一般病床併設なし 医療療養病床の入院元別100床当り新入院(転棟)患者数 [図表9]
(再掲) (n=66, 単位:人)

入院(転棟)元		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	2.57	17.5%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.79	5.3%
	有料老人ホーム等*	0.42	2.9%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.59	4.0%
	介護老人保健施設	0.82	5.6%
	他の医療機関の一般病床	8.06	54.8%
	他の医療機関の医療療養病床	0.42	2.9%
	他の医療機関の介護療養病床	0.05	0.4%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.37	2.5%
	他の医療機関のその他の病床	0.05	0.4%
(再掲) 院外のうち同一法人内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.16	1.1%
	有料老人ホーム等*	0.16	1.1%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.02	0.1%
	介護老人保健施設	0.65	4.4%
	他の医療機関の一般病床	2.41	16.4%
	他の医療機関の医療療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.12	0.8%
院内	自院の一般病床		
	自院の回復期リハビリテーション病棟		
	自院の急性期病棟		
	自院の特殊疾患病棟(入院医療管理科)		
	自院の障害者施設等入院基本料算定病棟		
	自院の介護療養病床	0.45	3.1%
	自院のその他の病床	0.12	0.8%
	不明	0.07	0.5%
合計	14.73	100.0%	

*有料老人ホーム等:グループホーム、ケアハウス(軽費老人ホーム)を含む

■医療療養病床の退院先別100床当り退院(転棟)患者数および構成比 [図表10]
(n=129, 単位:人)

退院(転棟)先		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	2.54	18.0%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	1.12	8.0%
	有料老人ホーム等*	0.35	2.5%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.58	4.1%
	介護老人保健施設	1.16	8.2%
	他の医療機関の一般病床	1.86	13.2%
	他の医療機関の医療療養病床	0.20	1.5%
	他の医療機関の介護療養病床	0.03	0.2%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.02	0.1%
	他の医療機関のその他の病床	0.12	0.8%
(再掲) 院外のうち同一法人内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.20	1.5%
	有料老人ホーム等*	0.06	0.4%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.06	0.4%
	介護老人保健施設	0.65	4.6%
	他の医療機関の一般病床	0.51	3.6%
	他の医療機関の医療療養病床	0.04	0.3%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.01	0.1%
院内	自院の一般病床	0.61	4.4%
	自院の回復期リハビリテーション病棟	0.05	0.3%
	自院の急性期病棟	0.00	0.0%
	自院の特殊疾患病棟(入院医療管理科)	0.00	0.0%
	自院の障害者施設等入院基本料算定病棟	0.05	0.3%
	自院の介護療養病床	0.63	4.5%
	自院のその他の病床	0.05	0.3%
	不明	0.05	0.3%
死亡退院	3.15	22.3%	
合計	14.10	100.0%	

*有料老人ホーム等:グループホーム、ケアハウス(軽費老人ホーム)を含む

■一般病床併設あり 医療療養病床の退院先別100床当り退院(転棟)患者数 [図表11]
(再掲) (n=63, 単位:人)

退院(転棟)先		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	2.56	22.1%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.66	5.7%
	有料老人ホーム等*	0.31	2.7%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.42	3.6%
	介護老人保健施設	0.97	8.4%
	他の医療機関の一般病床	0.99	8.6%
	他の医療機関の医療療養病床	0.11	1.0%
	他の医療機関の介護療養病床	0.04	0.4%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.00	0.0%
	他の医療機関のその他の病床	0.22	1.9%
(再掲) 院外のうち同一法人内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.13	1.1%
	有料老人ホーム等*	0.07	0.6%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.09	0.8%
	介護老人保健施設	0.42	3.6%
	他の医療機関の一般病床	0.13	1.1%
	他の医療機関の医療療養病床	0.02	0.2%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.00	0.0%
院内	自院の一般病床	1.39	12.0%
	自院の回復期リハビリテーション病棟	0.11	1.0%
	自院の急性期病棟	0.00	0.0%
	自院の特殊疾患病棟(入院医療管理科)	0.00	0.0%
	自院の障害者施設等入院基本料算定病棟	0.11	1.0%
	自院の介護療養病床	0.37	3.2%
	自院のその他の病床	0.04	0.4%
	不明	0.04	0.4%
死亡退院	2.36	20.4%	
合計	11.58	100.0%	

*有料老人ホーム等:グループホーム、ケアハウス(軽費老人ホーム)を含む

■一般病床併設なし 医療療養病棟の退院先別100床当り退院(転棟)患者数 [図表12]
(再掲) (n=66, 単位:人)

退院(転棟)先		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	2.52	15.6%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	1.49	9.2%
	有料老人ホーム等*	0.38	2.4%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.70	4.3%
	介護老人保健施設	1.31	8.1%
	他の医療機関の一般病床	2.55	15.9%
	他の医療機関の医療療養病床	0.28	1.7%
	他の医療機関の介護療養病床	0.02	0.1%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.03	0.2%
	他の医療機関のその他の病床	0.03	0.2%
	(再掲) 院外のうち同一法人内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.26
有料老人ホーム等*		0.05	0.3%
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)		0.03	0.2%
介護老人保健施設		0.84	5.2%
他の医療機関の一般病床		0.80	5.0%
他の医療機関の医療療養病床		0.05	0.3%
他の医療機関の介護療養病床		0.00	0.0%
他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟		0.02	0.1%
他の医療機関のその他の病床		0.00	0.0%
不明		0.05	0.3%
死亡退院	3.78	23.5%	
合計	18.11	100.0%	

*有料老人ホーム等:グループホーム、ケアハウス(軽費老人ホーム)を含む

■医療療養病棟の入院時点の状態別100床当り新入院(転棟)患者数及び構成比 [図表13]
(n=130, 単位:人、%)

	平成20年2月中			平成21年2月中		
	入院基本料区分	新入院患者	構成比%	入院基本料区分	新入院患者	構成比%
全体 (n=130)	入院基本料A	4.1	25.4%	入院基本料A (褥瘡評価実施加算あり)	1.8	14.3%
				入院基本料A (褥瘡評価実施加算なし)	1.4	11.1%
	入院基本料B	4.6	28.4%	入院基本料B (褥瘡評価実施加算あり)	1.8	14.2%
				入院基本料B (褥瘡評価実施加算なし)	1.9	15.0%
	入院基本料C (認知機能障害加算あり)	0.3	2.1%	入院基本料C (認知機能障害加算なし)	1.7	13.3%
	入院基本料D (褥瘡評価実施加算なし)	1.2	7.5%	入院基本料D (褥瘡評価実施加算なし)	0.5	3.8%
				入院基本料E	4.2	25.9%
	特別入院基本料	0.0	0.0%	特別入院基本料	0.0	0.1%
	合計	16.2	100.0%	合計	12.6	100.0%
(再掲) 医療区分別 (n=130)	医療区分3	4.1	25.4%	医療区分3	3.2	25.4%
	医療区分2	6.6	41.1%	医療区分2	5.3	42.5%
	医療区分1	5.4	33.5%	医療区分1	4.0	32.0%
	合計	16.2	100.0%	合計	12.6	100.0%

※医療区分と入院基本料A~Eの関係

医療区分	入院基本料
医療区分3	入院基本料A
医療区分2	入院基本料B、C
医療区分1	入院基本料D、E

■医療療養病棟の退院直前の状態別100床当り退院(転棟)患者数及び構成比 [図表14]
(n=130, 単位:人、%)

	平成20年2月中			平成21年2月中		
	入院基本料区分	退院患者	構成比%	入院基本料区分	退院患者	構成比%
全体 (n=130)	入院基本料A	4.7	32.1%	入院基本料A (褥瘡評価実施加算あり)	2.6	22.2%
				入院基本料A (褥瘡評価実施加算なし)	1.3	11.1%
	入院基本料B	2.9	19.7%	入院基本料B (褥瘡評価実施加算あり)	1.1	9.4%
				入院基本料B (褥瘡評価実施加算なし)	1.3	11.1%
	入院基本料C (認知機能障害加算あり)	0.2	1.7%	入院基本料C (認知機能障害加算なし)	1.4	9.4%
	入院基本料D (褥瘡評価実施加算なし)	1.1	7.3%	入院基本料D (褥瘡評価実施加算なし)	0.3	2.6%
				入院基本料E	4.4	29.8%
	特別入院基本料	0.0	0.0%	特別入院基本料	0.0	0.0%
	合計	14.8	100.0%	合計	11.7	100.0%
(再掲) 医療区分別 (n=130)	医療区分3	4.7	32.1%	医療区分3	3.9	33.3%
	医療区分2	4.5	30.7%	医療区分2	3.5	29.9%
	医療区分1	5.5	37.2%	医療区分1	4.3	36.8%
	合計	14.8	100.0%	合計	11.7	100.0%

※医療区分と入院基本料A~Eの関係

医療区分	入院基本料
医療区分3	入院基本料A
医療区分2	入院基本料B、C
医療区分1	入院基本料D、E

■医療療養病棟の入院経路別100床当り新入院(転棟)患者数 [図表15]
(n=46, 単位:人、%)

	平成21年2月中	
	入院患者	構成比%
他院よりの紹介	6.2	50.3%
自院外来からの入院	3.4	27.4%
予定入院	2.0	16.8%
緊急入院	0.6	4.6%
救急車による搬送	0.1	1.1%
計	12.2	100.0%

■医療療養病棟の100床当り入院基本料等算定患者数 [図表16]
(n=103, 単位:人)

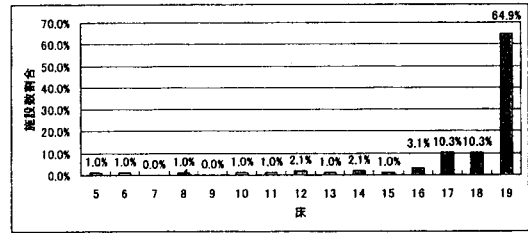
項目	患者数
在宅患者緊急入院診療加算1	0.00
在宅患者緊急入院診療加算2	0.00
乳幼児加算・幼児加算	0.07
HIV感染者療養環境特別加算	0.00
重症皮膚潰瘍管理加算	4.89
褥瘡患者管理加算	5.51
退院調整加算1(退院支援計画作成加算)	1.25
退院調整加算2(退院加算)	0.88
後期高齢者外来患者緊急入院診療加算	0.36

平成 20 年度
 慢性期入院医療の包括評価に関する調査 集計結果

施設特性調査
 (診療所)

1 基本情報

■病床数別施設数割合(n=97) [図表1]



■在宅療養支援施設数(n=94) [図表2]

項目	施設数
在宅療養支援施設である	49
在宅療養支援施設でない	45

■入院基本料等加算施設数(複数回答) [図表3]

項目	施設数
診療録管理体制加算	2
診療所療養病床療養環境加算 1	40
診療所療養病床療養環境加算 2	45
栄養管理実施加算	16
医療安全対策加算	6

2 病床数と入院患者数

■医療療養病床の病床数が増減した診療所における病床数の変化 [図表4]
 (平成 21 年3月と平成 20 年3月との比較)

	医療療養病床の病床数が減少した診療所		医療療養病床の病床数が増加した診療所	
	診療所数	延べ病床数	診療所数	延べ病床数
①医療療養病床	2	12	1	6
②上記のうち 病床数全体純増減分	0	0	0	0
③差し引き(①-②) 病床数全体の増減を除いた医療療養病床の増減分	-	12	-	6
内訳) 有床診療所入院基本料算定病床	2	12	1	1
内訳) 介護療養病床	0	0	1	6

1

3 医療療養病床における職員配置の変化 (20年2月→21年2月)

■医療療養病床における職員1人当たり患者数の変化(20年2月→21年2月) (n=13) [図表5]

		20年2月	21年2月
看護職員1人 当たりの患者数	平均値	8.8	8.1
	中央値	9.6	8.5
	最小値	2.0	2.3
	最大値	16.0	14.9
	標準偏差	3.8	3.4
看護補助者1人 当たりの患者数	平均値	17.8	14.9
	中央値	17.7	14.3
	最小値	7.8	9.0
	最大値	26.7	24.9
	標準偏差	5.9	5.0

※有床診療所療養病床基本料のみを算定している診療所(13施設)の集計。

※算出式

看護職員1人当たりの患者数 = 1日平均患者数 / (看護師と准看護師の月延べ勤務時間数(日勤+夜勤) / (月の日数 × 24時間))
 看護補助者1人当たりの患者数 = 1日平均患者数 / (看護補助者の月延べ勤務時間数(日勤+夜勤) / (月の日数 × 24時間))

4 有床診療所療養病床基本料を算定している病床の入院患者の構成の変化

■有床診療所療養病床基本料を算定している病床の入院患者100床当り新入院(転床)患者数
 (平成21年2月中)(n=86, 単位:人) [図表6]

入院(転床)元		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	10.48	31.8%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	1.38	4.2%
	有料老人ホーム等*	0.58	1.7%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.23	0.7%
	介護老人保健施設	0.81	2.4%
	他の医療機関の一般病床	5.88	17.8%
	他の医療機関の医療療養病床	0.89	2.1%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.12	0.3%
	他の医療機関のその他の病床	0.92	2.8%
(再掲) 院外のうち 同一法人 内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.00	0.0%
	有料老人ホーム等*	0.23	0.7%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.12	0.3%
	介護老人保健施設	0.89	2.1%
	他の医療機関の一般病床	0.12	0.3%
	他の医療機関の医療療養病床	0.00	0.0%
院内	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.00	0.0%
	他の医療機関のその他の病床	0.46	1.4%
	自院の一般病床	9.58	29.0%
自院の介護療養病床	0.46	1.4%	
不明	1.84	5.6%	
合計	32.95	100.0%	

※グループホーム、ケアハウス(経費老人ホーム)を含む

■有床診療所療養病床基本料を算定している病床の退院先別100床当り退院(転床)患者数(平成21年2月中)(n=86、単位:人) [図表7]

退院(転床)元		患者数	構成比
院外	自宅(訪問診療、訪問看護等 なし)	10.25	42.6%
	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	1.84	7.7%
	有料老人ホーム等*	0.69	2.9%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.46	1.9%
	介護老人保健施設	1.50	6.2%
	他の医療機関の一般病床	1.84	7.7%
	他の医療機関の医療療養病床	0.12	0.5%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.00	0.0%
	他の医療機関のその他の病床	0.12	0.5%
(再掲)院外のうち同一法人内の場合	自宅(訪問診療、訪問看護等 あり)	0.46	1.9%
	有料老人ホーム等*	0.00	0.0%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.00	0.0%
	介護老人保健施設	0.58	2.4%
	他の医療機関の一般病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の医療療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の介護療養病床	0.00	0.0%
	他の医療機関の回復期リハビリテーション病棟	0.00	0.0%
	他の医療機関のその他の病床	0.00	0.0%
	院内	自院の一般病床	2.76
	自院の介護療養病床	0.12	0.5%
不明		0.00	0.0%
死亡退院		3.34	13.9%
合計		24.08	100.0%

※グループホーム、ケアハウス(経費老人ホーム)を含む

■有床診療所療養病床基本料を算定している病床の入院時点の状態別100床当り新入院(転床)患者数及び構成比 [図表8]

(n=39、単位:人、%)

	平成20年2月中			平成21年2月中		
	入院基本料区分	患者数	構成比%	入院基本料区分	患者数	構成比%
全体 (n=39)	入院基本料A	2.3	8.0%	入院基本料A (褥瘡評価実施加算あり)	0.3	1.2%
				入院基本料A (褥瘡評価実施加算なし)	1.9	8.1%
	入院基本料B	6.3	21.2%	入院基本料B (褥瘡評価実施加算あり)	1.1	4.7%
				入院基本料B (褥瘡評価実施加算なし)	3.7	16.3%
	入院基本料C (認知機能障害加算あり)	6.3	21.2%	入院基本料C (褥瘡評価実施加算あり)	2.4	10.5%
				入院基本料C (認知機能障害加算なし)	0.8	3.5%
	入院基本料D	1.8	6.2%	入院基本料D (褥瘡評価実施加算あり)	0.5	2.3%
				入院基本料D (褥瘡評価実施加算なし)	1.3	5.9%
	入院基本料E	12.2	41.6%	入院基本料E	12.2	53.5%
				特別入院基本料	0.0	0.0%
合計	29.4	100.0%	合計	22.8	100.0%	
(再掲)医療区分別 (n=39)	医療区分3	2.3	8.0%	医療区分3	2.1	9.3%
	医療区分2	13.0	44.2%	医療区分2	7.1	31.4%
	医療区分1	14.1	47.8%	医療区分1	13.5	59.3%
	合計	29.4	100.0%	合計	22.8	100.0%

※医療区分と入院基本料A~Eの関係

医療区分	入院基本料
医療区分3	入院基本料A
医療区分2	入院基本料B、C
医療区分1	入院基本料D、E

■有床診療所療養病床基本料を算定している病床の退院直前の状態別100床当り退院(転床)患者数及び構成比 [図表9]

(n=39、単位:人、%)

	平成20年2月中			平成21年2月中		
	入院基本料区分	患者数	構成比%	入院基本料区分	患者数	構成比%
全体 (n=39)	入院基本料A	2.1	8.7%	入院基本料A (褥瘡評価実施加算あり)	0.8	4.2%
				入院基本料A (褥瘡評価実施加算なし)	0.8	4.2%
	入院基本料B	3.9	16.3%	入院基本料B (褥瘡評価実施加算あり)	1.3	6.9%
				入院基本料B (褥瘡評価実施加算なし)	2.9	15.3%
	入院基本料C (認知機能障害加算あり)	0.3	1.1%	入院基本料C	1.1	5.6%
				入院基本料C (認知機能障害加算なし)	0.5	2.8%
	入院基本料D	1.8	7.6%	入院基本料D (褥瘡評価実施加算あり)	1.1	5.6%
				入院基本料D (褥瘡評価実施加算なし)	0.5	2.8%
	入院基本料E	10.9	45.7%	入院基本料E	10.6	55.8%
				特別入院基本料	0.0	0.0%
合計	24.0	100.0%	合計	19.0	100.0%	
(再掲)医療区分別 (n=39)	医療区分3	2.1	8.7%	医療区分3	1.6	8.3%
	医療区分2	9.1	38.0%	医療区分2	5.3	27.8%
	医療区分1	12.8	53.3%	医療区分1	12.2	63.9%
	合計	24.0	100.0%	合計	19.0	100.0%

※医療区分と入院基本料A~Eの関係

医療区分	入院基本料
医療区分3	入院基本料A
医療区分2	入院基本料B、C
医療区分1	入院基本料D、E

■医療療養病床の入院経路別100床当り新入院(転床)患者数(n=41、単位:人、%) [図表10]

	平成21年2月中	
	入院患者	構成比%
他院よりの紹介	7.06	31.6%
自院外来からの入院	12.53	58.1%
予定入院	2.05	9.2%
緊急入院	0.46	2.0%
救急車による搬送	0.23	1.0%
計	22.32	100.0%

■医療療養病床の100床当り入院基本料等加算算定患者数(n=62、単位:人) [図表11]

項目	患者数
在宅患者緊急入院診療加算	0.00
乳幼児加算・幼児加算	0.33
HIV感染者療養環境特別加算	0.81
重症皮膚潰瘍管理加算	0.81
褥瘡患者管理加算	3.58
退院調整加算(退院支援計画作成加算)	3.41
後期高齢者外来患者緊急入院診療加算	0.00